

一般会計決算審査特別委員会

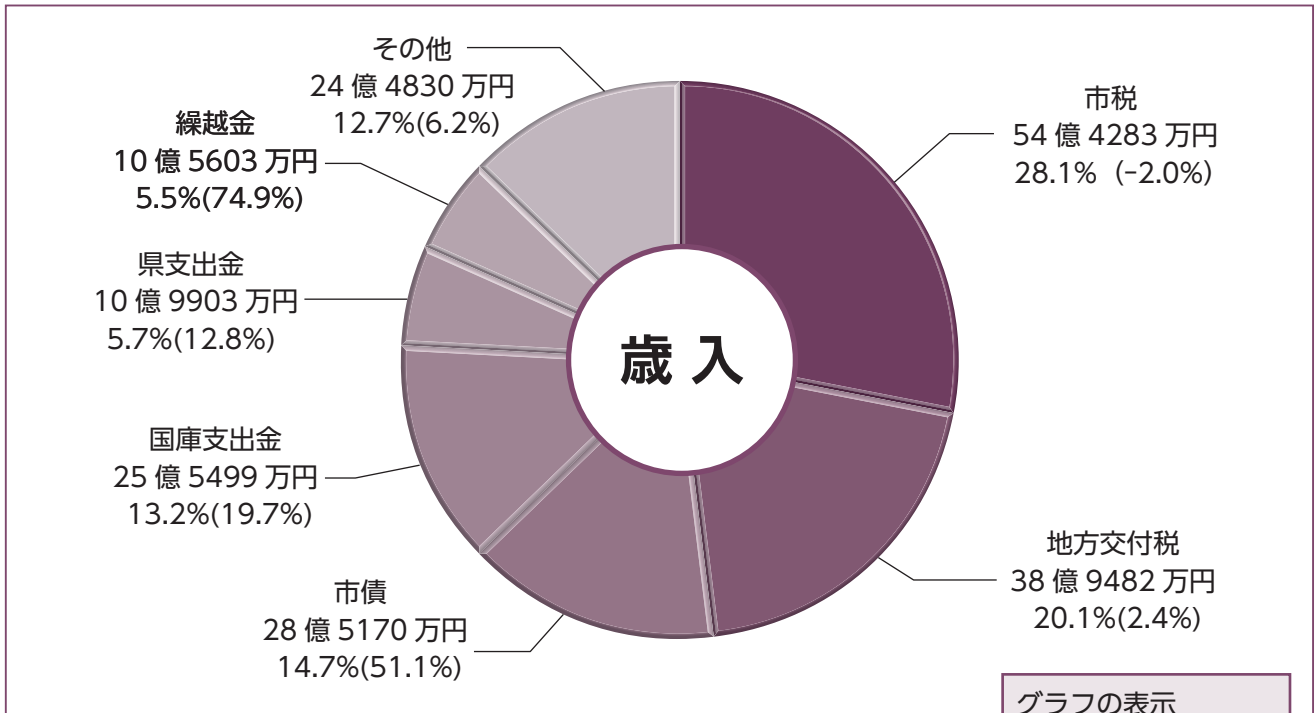
一般会計決算審査特別委員会は7名の委員で構成。

(9月26日～28日開催)

○委員会付託案件の審査

・平成27年度かすみがうら市一般会計歳入歳出決算の認定について

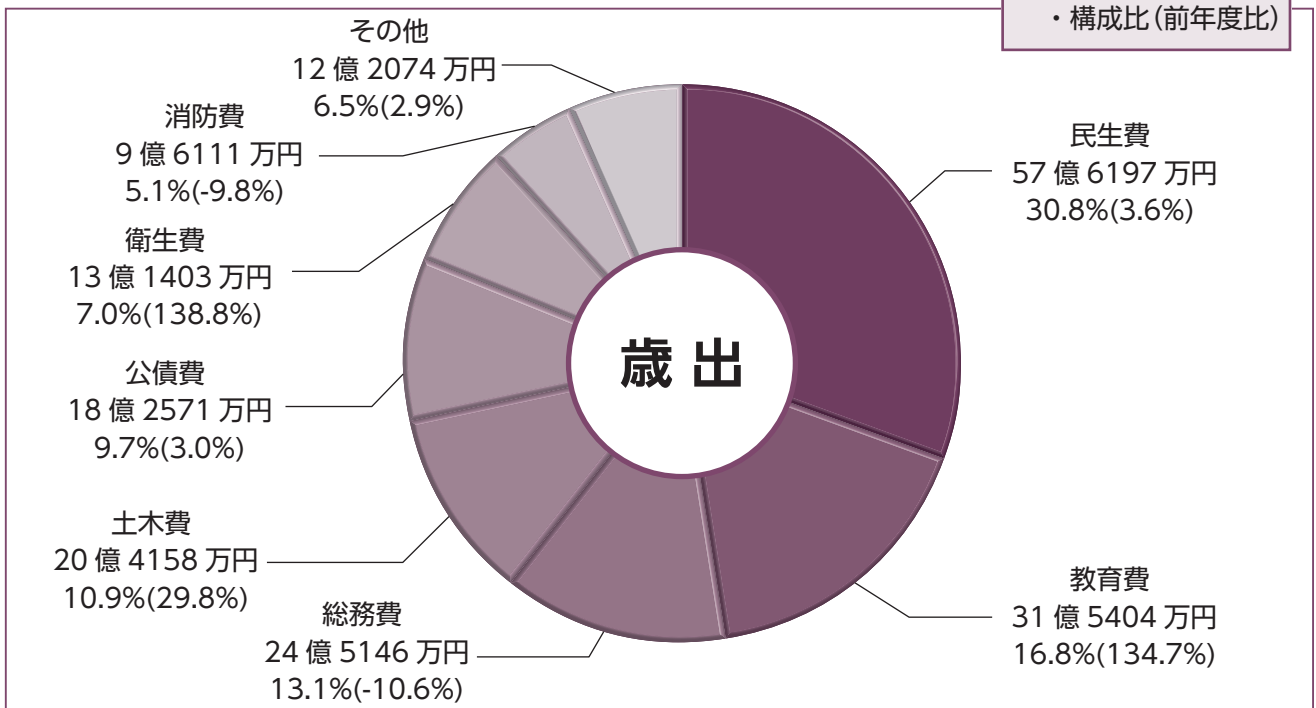
【歳入総額】 193億4777万887円



グラフの表示

- ・区分
- ・決算額
- ・構成比(前年度比)

【歳出総額】 187億3068万3508円



○審査内容（主な質疑を抜粋）

Q まち・ひと・しごと創生事業の委託料の内容は。

A 総合戦略等策定支援調査業務の委託、また、企業誘致PRツール作成業務委託としてホームページの構築とパンフレットの作成です。

そのほか地域資源活用開発等業務でサイクリングプログラム構築に向けた調査の業務委託です。

Q 消火栓について、現在、かすみがうら市にどのくらい設置されているのか、また今後の設置予定は。

A 現在、1,061カ所設置しております。今後も毎年消火栓を4基新設する予定です。

Q 有害鳥獣対策事業のカラスやカルガモの駆除目標に対して実績が達成されていない要因は把握しているか。

A 猟友会から駆除に必要な猟銃の弾数が足りないという意見があります。平成28年度については、駆除に必要な弾数を増やし、その対応をお願いしています。

Q マイナンバーカードの申請3,448人に対して交付が1,617人だが、交付を受けていない方の対策は。

A 現在、平日の窓口受け取りに加え、毎週木曜日19時まで窓口を延長してのマイナンバーカード交付、さらには月2回、第2第4日曜日の交付をしております。

Q 生活困窮者自立支援業務委託の内容は。

A 生活困窮に至る前の困窮者等に対し相談窓口を実施し、生活困窮に至らないようなサービス利用のプランを作成し自立を促しております。

特別会計・水道事業会計決算審査特別委員会

特別会計・水道事業会計決算審査特別委員会は7名の委員で構成。(9月26日開催)

○委員会付託案件の審査

- ・平成27年度かすみがうら市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成27年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成27年度かすみがうら市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成27年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成27年度かすみがうら市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成27年度かすみがうら市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

特別会計決算総額 【歳入】 113億5366万4412円
【歳出】 110億7487万2394円

特別会計決算の内訳 (カッコ内は前年度比)

	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	59億6006万円(10.0%)	58億0434万円(11.1%)
後期高齢者医療特別会計	6億5901万円(-0.1%)	6億5671万円(-0.2%)
下水道事業特別会計	10億9319万円(-0.1%)	10億7895万円(-0.1%)
農業集落排水事業特別会計	4億2502万円(-0.3%)	4億1714万円(-0.5%)
介護保険特別会計	32億1636万円(5.8%)	31億1770万円(3.9%)

水道事業会計決算の内訳

	歳入	歳出
水道事業会計収益的収支	10億2194万円(-1.4%)	9億4622万円(-11.9%)
水道事業会計資本的収支	1億4040万円(-48.2%)	4億4160万円(-25.5%)

※資本的収支額で不足する金額については、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

○審査内容（主な質疑を抜粋）

Q 農業集落排水事業について、今後はどのような推進活動をしていくのか。

A 戸別訪問に重点を置きながら引き続き推進活動を進めます。

Q 浄化槽から農業集落排水への切替え接続に対する助成金の内容は。

A 平成27年度については、1基あたり5万円を上限とした浄化槽撤去助成金2件の申請がありました。平成28年度については、助成金額を見直し、1基あたり9万円としております。

Q 国民健康保険税の滞納の状況は。

A 平成27年度分は世帯数で1,042世帯、1億538万4661円の滞納があります。

Q 水道の漏水調査業務委託とは、どのような方法で行っているのか。

A 訓練を受けた者が各家庭を訪問し、聴診器を当てて、メーター器の漏水を検査・確認するものです。

Q 水道の給水戸数が増えている理由と、給水人口が減っている理由は。

A 給水戸数は単身世帯が増加したものが主な要因として考えられ、給水人口は人口減少によるものです。